

## 9. 消 防 費



9款 消防費

1項 消防費

1目 常備消防費

1 給与費

- (1) 一般職 304人 2,419,816,721円
- (2) パートタイム会計年度任用職員 9,123,779円

2 消防管理費

- (1) 消防運営管理費 39,407,112円

消防本部、消防署運営に係る事務費

- (2) 消防教育研修事業費 9,874,020円

- ・ 第58期及び第59期救急救命東京研修参加 救急救命士 2人養成
- ・ 消防大学校第61期幹部科入校 1人 ほかに教育研修へ 2人入校
- ・ 県消防学校第91期初任科入校 7人 ほかに教育研修へ 26人入校

- (3) 被服貸与費 19,714,541円

消防吏員の制服、活動服、救助服及び救急服等の貸与

- (4) 消防車両・資機材管理事業費 24,158,773円

消防車両及び消防用資機材の維持管理

- (5) 消防水利管理事業費 10,415,643円

消防水利施設の維持補修、改修

- (6) 消防庁舎管理事業費 65,683,100円

- ・ 消防庁舎の維持補修
- ・ 中央消防署女性職員専用施設整備
- ・ 仮眠室個室化改修、トイレ改修、浴室設置（富士川分署）
- ・ 仮眠室感染防止対策カーテン設置（中央消防署、西消防署）

3 消防活動費

- (1) 消防活動費 23,341,311円

- ・ 消防活動及び救助活動用の装備品整備並びに活動経費

火災状況

火災件数 (件)	65
火災出動件数 (件)	72
火災出動台数 (台)	415
出動延べ人員 (人)	1,575

救助状況

救助件数 (件)	122
救助出動台数 (台)	769
救助人員 (人)	37
出動延べ人員 (人)	2,803

※令和2年1月～12月までの統計

・県防災ヘリコプター運航連絡協議会負担金 6,682,000円

#### 4 救急活動費

(1) 救急活動費 11,266,323円

救急活動用の装備品整備及び活動経費

救急状況

救急出動件数 (件)	9,293
搬送件数 (件)	8,591
搬送人員 (人)	8,644
出動延べ人員 (人)	27,927

※令和2年1月～12月までの統計

#### 5 予防広報活動費

(1) 予防広報事業費 747,578円

火災予防運動実施 2回 (春・秋)

(2) 消防出初式開催事業費 0円

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(3) 消防音楽隊等運営事業費 323,745円

- ・消防音楽隊編成 32人、訓練実施 11回
- ・カラーガード隊育成支援

(4) 消防まつり開催助成費 0円

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

#### 6 富士市・富士宮市消防指令センター費

(1) 富士市・富士宮市消防指令センター運営事業費 460,307,156円

- ・消防緊急通信指令施設運営管理
- ・施設保守等維持管理
- ・消防指令システム部分更新

#### ◇ 代表的な施策指標の推移

	平成30年	令和元年	令和2年	算出方法
出火率	2.4件	2.8件	2.6件	人口1万人当たりの年間火災発生件数

※令和2年1月～12月までの統計

<増減理由> 車両火災の件数が減少したことによる

	平成30年	令和元年	令和2年	算出方法
普通救命講習等 年間受講者数	10,673人	12,775人	2,610人	年間の受講者数

※令和2年1月～12月までの統計

<増減理由> 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部講習を中止したことによる

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
救 急 出 動	1,146,868	出動件数 9,014件	出動1件当たり 127,232円	118,307円	8,925円

<増減理由> 出動件数の減少による (R元年度: 10,044件→R2年度: 9,014件)

2目 非常備消防費

1 給与費

(1) 消防団員 805人 26,352,835円

団員数 (令和2年4月1日現在)

基本	機能別消防団員			計
	広報啓発	災害	大規模災害	
736人	4人	46人	20人	806人

2 消防団管理費

(1) 消防団運営管理費 51,519,682円

- ・消防団運営に係る事務費
- ・被服貸与
- ・消防団員等公務災害補償等共済基金掛金 20,309,798円
- ・消防団だより発行 1回 10,000部

(2) 消防団車両・資機材管理事業費 6,425,206円

消防団車両及び消防団用資機材の維持管理

(3) 消防団詰所管理事業費 19,765,939円

- ・消防団詰所の維持補修
- ・屋上・外壁防水 (第11分団、第24分団)

3 消防団活動費

(1) 消防団活動費 8,294,770円

消防団の消防活動用の装備品整備及び活動経費

活動状況

火 災	出動件数 (件)	34
	出動延べ人員 (人)	1,408
演習訓練	出動件数 (件)	5
	出動延べ人員 (人)	1,729
特別警戒	出動件数 (件)	34
	出動延べ人員 (人)	3,787

※令和2年1月～12月までの統計

(2) 消防団等助成費 2,208,000円

消防団員福祉共済保険助成金

(3) 消防団交付金 19,925,000円

交付金名	交付額（円）
消防団運営交付金	17,135,000
消防団訓練交付金	2,790,000

### 3目 消防施設費

#### 1 消防施設整備費

(1) 耐震性貯水槽整備事業費 0円

耐震性貯水槽整備取りやめのため執行なし

(2) 消火栓整備事業費 76,169,880円

- ・消火栓設置補助金 300,000円
- ・消火栓新設負担金 54,523,880円
- ・消火栓維持管理負担金 21,346,000円

(3) 消防用資機材整備事業費 3,722,400円

自動体外式除細動器（AED） 9台 3,722,400円

(4) 消防車両整備事業費 64,792,400円

- ・指揮車（中央消防署） 10,890,000円
- ・化学消防ポンプ自動車（吉永分署） 53,900,000円

#### 2 消防団施設整備費

(1) 消防団資機材整備事業費 8,794,500円

- ・可搬式消防ポンプ 3台 2,673,000円
- ・防火服 68着 5,161,200円
- ・チェーンソー保護衣 32着 320,320円
- ・簡易デジタル無線機 9台 534,600円
- ・ホースブリッジ 2組 105,380円

(2) 消防団車両整備事業費 5,995,800円

指揮広報車（消防団本部） 5,995,000円

#### ◇ 代表的な施策指標の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	算出方法
消防水利整備総数	1,861基	2,032基	2,039基	耐震性貯水槽及び消火栓等の累計整備数

### 4目 水防費

#### 1 給与費

(1) 水防団員 500人 3,902,500円

- ・団員数 475人（R2.4.1現在）
- ・訓練出動手当 2回 延べ 11人

・警戒、水害出動手当 13回 延べ397人

(2) 水防協議会委員 4人 0円  
協議会の開催なし

## 2 水防対策費

(1) 一般事務費 259,600円

(2) 水防団活動事業費 5,544,693円

・水防団会議 6回開催

・消防団員等公務災害補償等共済基金掛金 1,554,398円

・水防団事業交付金 1,425,000円

(3) 水防訓練事業費 54,981円

水防訓練に係る事務費

(4) 洪水ハザードマップ作成事業費 17,248,000円

・洪水ハザードマップ更新・配布（潤井川・沼川・小潤井川）

・洪水ハザードマップ印刷・配布（富士川）

## 3 田子の浦港海岸陸閘操作委託費

(1) 田子の浦港海岸陸閘操作委託費 327,000円

吉原海岸の陸閘4か所 水防団に操作、管理委託

## 5目 防災費

### 1 給与費

(1) 防災会議委員 22人 130,000円  
2回開催

(2) 国民保護協議会委員 21人 0円  
協議会の開催なし

(3) 時間外勤務手当 13,673,631円  
学校防災教育連絡会議、地区防災会議、避難所運営マニュアル策定委員会、  
災害配備（6月30日～7月2日ほか2回）ほか

(4) パートタイム会計年度任用職員 2,985,063円

### 2 防災対策費

(1) 防災危機管理事務費 5,962,466円

・地域防災計画推進事業（富士市防災会議、地域防災計画製本 ほか）

・関係機関連携強化事業（協定都市事務連絡会、県内都市地震対策連絡会 ほか）

・災害情報共有システム運用管理

・業務継続計画・受援計画の見直し ほか

(2) 災害啓発事業費 12,338,266円

・消防防災庁舎PR室管理運営

- ・ 気象情報及び防災対策支援業務
- ・ 防災啓発番組放送 (Radio-f)
- ・ 家具固定推進事業 21 件
- ・ みんな元気になるトイレ事業  
トイレットレーラー運用 (イベント会場等での啓発) 2 件

**(3) 備蓄資機材整備事業費 37,579,046円**

- ・ 非常用食糧及び防災用資機材等整備  
(アルファ化米、災害用医療資機材、炊き出し器 ほか)
- ・ 避難所用感染防護資材整備  
(サージカルマスク、非接触式温度計、段ボールベッド ほか)
- ・ 防災倉庫整備 (富士南中学校)
- ・ 指定緊急避難場所案内看板設置 16か所 ほか

**(4) 自主防災組織育成事業費 36,563,499円**

- ・ 自主防災組織運営補助金 363組織 18,029,153円
- ・ 自主防災組織防災器材購入費補助金 155組織 18,534,346円

**(5) 津波対策事業費 2,743,241円**

- 津波監視カメラ更新 ほか

**(6) 国民保護事業費 708,576円**

- 防護服購入 ほか

**3 遭難対策費**

**(1) 遭難対策事業費 0円**

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため会議等中止

**(2) 遭難対策助成費 430,000円**

- ・ 山岳遭難防止対策事業活動補助金 100,000円  
(県山岳遭難防止対策協議会富士支部)
- ・ 山岳救助対策事業活動補助金 (山岳救助隊) 130,000円
- ・ 水難活動補助金 (田子の浦漁業協同組合) 200,000円

**4 防災無線費**

**(1) 防災無線整備費 105,782,885円**

- ・ フルデジタル同報無線受信局取替 41局
- ・ 同報無線送信機更新
- ・ 防災ラジオ有償配布 1,000台製作 ほか

**(2) 防災無線管理費 20,132,450円**

- ・ 同報無線、行政無線等管理
- ・ 同報無線 (子局405局) の運用状況  
定時放送 時報1,005回

臨時放送 火災60回、行方不明36回、気象警報15回、避難情報7回、  
その他52回

## 5 防災訓練費

(1) 防災訓練費 1,309,548円

- ・職員情報伝達訓練 4月22日
- ・総合防災訓練 9月1日  
参加団体723団体 参加者 44,238人
- ・津波対策訓練 3月14日  
津波避難対象区域のある13自主防災会で実施 1,474人

### ◇ 代表的な施策指標の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	算出方法
土砂災害防災 ハザードマップ 作成数	228か所	229か所	229か所	土砂災害警戒区域等に指定された区域のうちハザードマップが整備された数
同報無線設備の フルデジタル化 累計整備数	328か所	362か所	403か所	フルデジタル化した同報無線累計設備数

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	算出方法
自主防災組織の 防災訓練の参加率	86.8%	92.8%	78.7%	(自主防災組織の総合防災訓練の参加組織数) ÷ (自主防災組織数)

<増減理由>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、訓練を中止した自主防災組織が多かったことによる

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	算出方法
防災講座等への 参加者数	12,289人	11,226人	7,573人	防災講座参加者、地震体験車利用者、PR室体験者、防災セミナー参加者の年間合計人数

<増減理由>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各種講座を中止したことによる



## 10. 教 育 費



10款 教育費

1項 教育総務費

1目 教育委員会費

1 給与費

- (1) 教育委員 4人 3,360,000円
- (2) 教育振興基本計画策定委員会委員 9人 193,000円  
3回開催
- (3) 自己点検評価に関する外部評価検討会委員 4人 62,000円  
2回開催
- (4) 小中学校適正規模等基本方針策定委員会委員 6人 38,000円  
1回開催

2 教育委員会費

- (1) 教育委員会運営事業費 353,122円
  - ・教育委員会会議 定例会 毎月1回開催  
臨時会 1回開催
  - ・総合教育会議 2回開催
  - ・電子メディアに関する教育委員研修会 1回開催
  - ・ふじの教育懇談会 2回開催
  - ・小中学校適正規模・適正配置基本方針策定

2目 事務局費

1 給与費

- (1) 特別職 1人 14,713,030円
- (2) 一般職 48人 663,638,918円
- (3) パートタイム会計年度任用職員 (教育総務) 24,785,489円  
教育委員会会計年度任用職員の労災保険料、雇用保険料 ほか
- (4) パートタイム会計年度任用職員 (学校教育) 7,827,363円  
保健室(養護教諭)サポート員 1人
- (5) パートタイム会計年度任用職員 (学務) 3,078,212円

2 管理事務局費

- (1) 事務局運営事業費 2,691,493円  
教育施設等文書集配 ほか
- (2) 学校災害賠償補償事業費 2,765,355円  
全国市長会学校災害賠償補償保険  
(小学校、中学校、高等学校 合計20,644人)
- (3) 学校用地管理事業費 12,790,200円

・学校用地借上げ（元吉原中） 21,992.7m<sup>2</sup>

・市道拡幅に伴う岩松中学校運動場施設設計

### 3 学校事務局費

(1) 学校事務局運営事業費	704,691円
事務局運営に係る事務費	
(2) 教職員表彰事業費	231,610円
・有功表彰8月4日 被表彰者 3人	
・退職校長等表彰 被表彰者 48人	
(3) 学校OA化推進事業費	163,122,476円
・校務用パソコン借上げ・保守（小中学校43校）1,280台	
・教職員勤怠管理システム導入	
(4) 学籍管理事業費	235,728円
学籍管理に係る事務費	
(5) 教育研修センター運営管理事業費	493,102円
教育研修センター運営に係る事務費	
(6) 特別支援教育センター運営管理事業費	578,978円
特別支援教育センター運営に係る事務費	

### 4 教育振興助成費

(1) 私立学校等教育振興助成費	275,000円
・富士調理技術専門学校私学振興補助金	150,000円
・外国人学校振興補助金（ブラジル人学校 エスコラフジ）	125,000円
(2) 学校区管理事業費	116,960円
遠距離通学者補助金 対象者 25人	
(3) その他教育振興助成費	2,153,000円
小中学校単位PTA活動事業補助金	

### 5 大村教育施設等整備基金積立費

(1) 大村教育施設等整備基金積立事業費	106,330円
基金利子	

## 3目 学校教育指導費

### 1 給与費

(1) いじめ問題対策連絡協議会委員 1人	7,000円
2回開催	
(2) いじめ問題対策推進委員会委員 5人	190,000円
4回開催	
(3) パートタイム会計年度任用職員	162,798,511円

・英語指導スーパーバイザー	1人
・外国人英語指導助手	20人
・学校司書	43人
・学校訪問指導主事	2人
・生徒指導アドバイザー	3人
・生徒指導サポート員	12人
・スクールソーシャルワーカー	4人
・部活動指導員	9人

## 2 教育研究費

(1) 教育研究事業費 1,737,464円

- ・特色ある教育推進事業
- ・教育推進支援事業（自然保護環境美化）
- ・英語教育推進事業

(2) 教育研究指定校事業費 569,000円

教育研究テーマ	交付先	支出金額(円)
学習指導（ICT）	岩松小、鷹岡中	211,319
小中連携・一貫教育	富士川二小、富士川二中	119,994
小学校外国語	原田小	119,596
学習指導（小中連携）	元吉原小、元吉原中	118,091

(3) 学校図書館教育推進事業費 16,378,761円

学校図書館システム借上げ・保守 43校 ほか

(4) 教育指導管理事業費 18,120円

指導主事、嘱託指導主事による学校指導

(5) 社会科副読本等作成事業費 2,148,146円

社会科副読本等作成（対象：小学校3年生、中学校1年生）

## 3 教職員研修費

(1) 教職員研修事業費 595,779円

教育研究（一般教育研修、一斉授業研究 ほか）

## 4 教育研究助成費

(1) 教育研究団体助成費 2,324,000円

名 称	交付先	支出金額(円)
校長会教育研究補助金	校長会	1,581,000
教頭会教育研究補助金	教頭会	722,000
教育研究実践会補助金	教育研究実践会	21,000

## 5 教育振興基金積立費

(1) 教育振興基金積立事業費 50,420円



- ・外国人児童生徒指導員 1人
- ・外国人児童生徒支援員 4人
- ・国際教室専任指導員 3人

## 2 特別支援教育振興費

(1) 特別支援教育事業費 5,866,206円

- ・小中学校特別支援学級教材整備
- ・不登校に係る相談体制等業務委託
- ・中央病院内教室 療養児童生徒 延べ98人

## 3 特別支援教育活動費

(1) 外国人児童生徒支援事業費 792,740円

- ・吉原小学校内国際教室 週5日 登録人数33人
- ・富士見台小学校内国際教室 週5日 登録人数19人
- ・外国人児童生徒指導・支援員 訪問校30校
- ・外国人児童生徒編入学時及び継続支援 支援児童生徒16人 588時間

## 5目 育英奨学費

### 1 給与費

(1) 育英奨学学生選考委員会委員 2人 20,000円  
1回開催

### 2 育英奨学資金事業費

(1) 育英奨学資金事業費 7,370,000円

- ・月額 10,000円
- ・対象者 62人（高校1年生20人、2年生20人、3年生21人、高専5年生1人）

### 3 育英奨学基金積立費

(1) 育英奨学基金積立事業費 2,182,085円

- ・基金利子 86,085円
- ・株式配当 96,000円
- ・寄附金 2,000,000円

## 6目 教育プラザ費

### 1 教育プラザ管理費

(1) 教育プラザ運営管理事業費 4,978,951円  
光熱水費、印刷機消耗品 ほか

(2) 教育プラザ施設管理事業費 7,229,718円

- ・建築物環境衛生業務 4,454,814円
- ・エレベーター保守点検 607,200円

2項 小学校費

1目 小学校管理費

1 給与費

(1) パートタイム会計年度任用職員	156,467,312円
事務職員 27人、用務員 27人	

2 小学校運営管理費

(1) 小学校運営管理事業費	26,570,604円
・給食生ごみ処理	9,698,207円
・緊急連絡網運用	3,774,210円
・感染症対策消耗品購入（マスク、消毒液 ほか）	3,487,017円
・卒業記念品（和英辞典 ほか）	2,510,200円
・印刷機借上げ	1,804,176円
・教育専門誌購読 ほか	5,296,794円
(2) 小学校管理備品整備事業費	41,480,810円
・児童用机・椅子購入	7,472,740円
・折りたたみ椅子購入（元吉原小、富士第一小、広見小）	5,342,700円
・体育器具・遊具修繕	1,853,500円
・その他管理備品整備	26,811,870円
(3) 小学校教材整備事業費	6,763,506円
・大型教材備品整備	3,767,533円
・理科教育振興法による教材整備	2,995,973円
(4) 各小学校運営費	284,460,962円

小学校27校における管理運営費の執行状況

節	内 訳	支出金額(円)	備 考
旅 費	費用弁償	396,430	市職員管内旅費
	普通旅費	53,360	
	計	449,790	
需 用 費	消耗品費	90,513,261	感染症対策消耗品 ほか
	燃料費	3,018,723	灯油 ほか
	食糧費	541,426	給茶機茶葉
	印刷製本費	16,284,727	
	光熱水費	84,267,402	水道代、電気代
	修繕料	14,781,113	施設・備品小修繕
	計	209,406,652	
役 務 費	通信運搬費	9,041,164	電話代、切手代
	手数料	4,263,104	クリーニング代 ほか
	計	13,304,268	
使用料及び賃借料	使用料及び賃借料	28,761,548	下水道使用料

備品購入費	管理備品購入費	17,335,654	感染症対策備品 ほか
	図書購入費	9,642,257	
	教材備品購入費	5,560,793	
	計	32,538,704	
合計		284,460,962	

### 3 小学校施設管理費

(1) 小学校施設管理事業費	114,451,380円
・ 合併浄化槽汚泥採取等手数料 ほか	11,872,159円
・ 機械警備、消防用設備点検 ほか	46,875,221円
・ 空調設備E S C O事業	55,704,000円
(2) 小学校緊急補修事業費	144,621,466円
・ 受水槽修繕（田子浦小、富士南小）	8,855,000円
・ 丘小学校人工地盤改修	3,080,000円
・ 自動火災報知器複合盤修繕（富士第二小、富士中央小）	2,992,000円
・ 鷹岡小学校加圧給水ポンプ改修	2,563,000円 外405件

## 2目 小学校教育振興費

### 1 給与費

(1) 小学校学校運営協議会委員 189人 16校 48回開催	1,021,500円
(2) パートタイム会計年度任用職員	11,693,319円
・ 情報教育指導員	1人
・ 情報教育サポート員	2人
・ コミュニティスクールディレクター	16人

### 2 小学校教育振興費

(1) 小学校教科書整備事業費	33,636,035円
新規採択による教師用教科書及び指導書整備	
(2) 小学校ICT教育推進事業費	1,059,363,471円
・ ICT教育用機器借上げ・保守（27校）	
パソコン教室用パソコン及びタブレット	974台
教室用タブレット	1,090台
教師用タブレット及び電子黒板用パソコン	217台
校内LAN機器	
・ G I G Aスクール用ネットワーク整備	
・ G I G Aスクール用タブレット整備	11,239台
・ 大型提示装置（プロジェクター）借上げ	305台

・モバイルルーター整備 228台

(3) 小学校就学援助事業費 52,316,860円

・学用品費、給食費、医療費等援助等 対象者 763人 46,366,860円

・学校臨時休業準要保護児童昼食費支援補助金  
対象者 595人 5,950,000円

(4) 小学校ふれあい協力員推進事業費 1,455,749円

ふれあい協力員 27校 延べ37,544人（登録2,932人）

### 3 小学校特別支援学級振興費

(1) 小学校特別支援学級就学奨励事業費 5,516,927円

学用品費、給食費等援助 対象者 245人

### 4 小学校コミュニティスクール推進費

(1) 小学校学校運営協議会運営事業費 515,907円

吉原小学校	3回開催	伝法小学校	3回開催
神戸小学校	3回開催	元吉原小学校	3回開催
東小学校	3回開催	須津小学校	2回開催
大淵第一小学校	3回開催	富士第一小学校	3回開催
富士第二小学校	5回開催	田子浦小学校	3回開催
鷹岡小学校	3回開催	富士見台小学校	3回開催
富士南小学校	3回開催	天間小学校	2回開催
富士川第一小学校	3回開催	富士川第二小学校	3回開催

#### ◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
小学校ICT教育	762,211	児童数 13,020人	児童1人当たり 58,542円	16,810円	41,732円

<増減理由> G I G Aスクール構想実現のため、児童1人1台端末を整備したことによる

### 3目 小学校建設費

#### 1 小学校施設整備費

(1) 小学校屋内運動場リニューアル事業費 306,294,028円

屋根、外壁、内壁改修 多目的トイレ設置

元吉原小学校 125,999,128円

富士第一小学校 86,295,720円

広見小学校 93,999,180円

(2) 小学校長寿命化改修事業費 116,868,458円

- ・元吉原小学校  
プール施設改修 9,399,500円
- ・須津小学校  
南・北校舎教室、トイレ改修 35,278,188円
- ・原田小学校  
北校舎屋上防水 22,849,500円
- ・富士第一小学校  
北・南校舎屋上防水 27,749,920円
- ・富士見台小学校  
南校舎屋上防水 10,291,600円
- ・富士川第一小学校  
プール施設改修 11,299,750円

(3) 富士川第二小学校校舎改築事業費 256,543,685円

- ・校舎改築 鉄筋コンクリート造2階建 3,621㎡  
実施設計 10,197,880円  
主体（I期） 181,500,000円  
電気設備（I期） 1,405,800円  
給排水衛生設備（I期） 1,279,300円
- ・連絡横断歩道橋測量設計 22,253,000円
- ・既存校舎トイレ改修 ほか 39,907,705円

◇ 代表的な施策指標の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	算出方法
昭和40年代以前に建設された学校施設の改築・改修率 <小学校>	26.3%	30.0%	31.7%	改築・改修済み面積 ÷昭和40年代以前に 建設された学校施設 面積

3項 中学校費

1目 中学校管理費

1 給与費

(1) パートタイム会計年度任用職員 94,500,855円

事務職員 16人、用務員 16人

2 中学校運営管理費

(1) 中学校運営管理事業費 16,023,754円

・給食生ごみ処理 5,215,090円

・緊急連絡網運用	2,274,360円
・感染症対策消耗品購入（マスク、消毒液 ほか）	1,751,594円
・卒業記念品（多色ボールペン）	1,370,881円
・印刷機借上げ	1,291,116円
・教育専門誌購読 ほか	4,120,713円
<b>(2) 中学校管理備品整備事業費</b>	<b>19,587,895円</b>
・生徒用机・椅子購入	4,766,080円
・体育器具・遊具修繕	1,774,300円
・その他管理備品整備	13,047,515円
<b>(3) 中学校教材整備事業費</b>	<b>5,685,515円</b>
・大型教材備品整備	3,028,300円
・理科教育振興法による教材整備	2,657,215円
<b>(4) 各中学校運営費</b>	<b>176,744,535円</b>

中学校16校における管理運営費の執行状況

節	内 訳	支出金額(円)	備 考
旅 費	費 用 弁 償	173,726	市職員管内旅費
	普 通 旅 費	47,840	
	計	221,566	
需 用 費	消 耗 品 費	51,367,742	感染症対策消耗品 ほか
	燃 料 費	1,923,325	灯油 ほか
	印 刷 製 本 費	9,851,444	
	光 熱 水 費	49,744,696	水道代、電気代
	修 繕 料	10,410,219	施設・備品小修繕
	計	123,297,426	
役 務 費	通 信 運 搬 費	5,108,962	電話代、切手代
	手 数 料	2,707,836	クリーニング代 ほか
	計	7,816,798	
使用料及び賃借料	使用料及び賃借料	16,150,840	下水道使用料
備 品 購 入 費	管理備品購入費	15,136,057	感染症対策備品 ほか
	図 書 購 入 費	7,457,691	
	教材備品購入費	4,838,777	
	吹奏楽器購入費	1,825,380	
	計	29,257,905	
合 計		176,744,535	

### 3 中学校施設管理費

(1) 中学校施設管理事業費	68,517,414円
・ 合併浄化槽汚泥採取等手数料 ほか	7,369,892円
・ 機械警備、消防用設備点検 ほか	25,507,522円
・ 空調設備E S C O事業	35,640,000円
(2) 中学校緊急補修事業費	100,348,600円
・ 吉原第三中学校玄関バリアフリー改修	6,600,000円
・ 須津中学校受水槽修繕	4,070,000円
・ 富士中学校屋内運動場舞台機構装置等修繕	2,768,260円
・ 富士川第二中学校消火栓ポンプ改修	2,530,000円
・ 自動火災報知器複合盤修繕（吉原東中、岳陽中）	2,491,500円 外262件

## 2目 中学校教育振興費

### 1 給与費

(1) 中学校学校運営協議会委員 24人	139,500円
2校 6回開催	
(2) パートタイム会計年度任用職員	3,472,657円
・ 情報教育指導員 1人	
・ コミュニティスクールディレクター 2人	

### 2 中学校教育振興費

(1) 中学校教科書整備事業費	47,467円
教師用教科書及び指導書整備	
(2) 中学校 I C T教育推進事業費	567,598,465円
・ I C T教育用機器借上げ・保守（16校・2施設）	
パソコン教室用パソコン及びタブレット	634台
教室用タブレット	668台
教師用タブレット及び電子黒板用パソコン	122台
校内L A N機器	
・ 新教科書Q Rコード対応（タブレット）	
・ G I G Aスクール用ネットワーク整備	
・ G I G Aスクール用タブレット整備	5,424台
・ モバイルルーター整備	78台
(3) 中学校就学援助事業費	44,116,803円
・ 学用品費、給食費、医療費等援助等 対象者 532人	40,456,803円
・ 学校臨時休業準要保護生徒昼食費支援補助金	
対象者 366人	3,660,000円

(4) 中学校ふれあい協力員推進事業費 615,080円  
 ふれあい協力員 16校 延べ2,196人（登録479人）

(5) 中学校体育推進助成費 2,000,000円  
 中学校総合体育大会事業費補助金（中学校体育連盟） 2,000,000円

3 中学校特別支援学級振興費

(1) 中学校特別支援学級就学奨励事業費 4,198,490円  
 学用品費、給食費等援助 対象者 105人

4 中学校コミュニティスクール推進費

(1) 中学校学校運営協議会運営事業費 64,366円  
 吉原第一中学校 3回開催 富士川第二中学校 3回開催

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
中学校 I C T 教育	410,938	生徒数 6,543人	生徒1人当たり 62,806円	22,867円	39,939円

<増減理由> G I G A スクール構想実現のため、生徒1人1台端末を整備したことによる

3目 中学校建設費

1 中学校施設整備費

(1) 中学校屋内運動場リニューアル事業費 113,999,600円  
 屋根、外壁、軒天井改修 多目的トイレ設置  
 大淵中学校

(2) 中学校長寿命化改修事業費 33,462,660円  
 ・ 田子浦中学校  
 給食室改修 5,899,960円  
 ・ 大淵中学校  
 プール施設解体 ほか 27,562,700円

◇ 代表的な施策指標の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	算出方法
昭和40年代以前に建設された学校施設の改築・改修率<中学校>	13.7%	13.7%	13.7%	改築・改修済み面積÷昭和40年代以前に建設された学校施設面積

#### 4項 高等学校費

##### 1目 高等学校総務費

生徒数の状況（令和2年5月1日現在）

学年	1学年	2学年	3学年	計
生徒数（人）	239	228	239	706

##### 1 給与費

(1) 高等学校学校運営協議会委員 10人 106,000円

3回開催

(2) 一般職 73人 627,648,150円

(3) パートタイム会計年度任用職員 32,696,183円

非常勤講師 7人、部活動講師 9人、外国語指導助手 1人

カウンセラー 1人、事務補助職員等 7人

##### 2 高等学校運営管理費

(1) 高等学校運営管理事業費 31,325,075円

項目	支出金額（円）	備考
報償費	35,000	教職員研修講師
旅費	1,229,266	各種教員研修 ほか
需用費	20,933,339	光熱水費、感染症対策消耗品 ほか
役務費	687,361	電話及びインターネット通信費 ほか
委託料	528,385	心電図・X線撮影委託
使用料及び賃借料	5,817,559	下水道使用料 ほか
備品購入費	1,380,020	図書、分散授業用プロジェクター、感染症対策備品 ほか
負担金	714,145	各種会費、研修負担金 ほか
合計	31,325,075	

(2) 高等学校ICT教育推進事業費 33,395,966円

- ・職員室・情報処理室等パソコンシステム借上げ・保守 249台
- ・普通教室等プロジェクター借上げ 24台
- ・総合実践室ICTシステム借上げ パソコン43台、プロジェクター11台
- ・休校時生徒貸出用パソコン整備 7台
- ・パソコン用消耗品、インターネット回線使用料 ほか

##### 3 高等学校施設管理費

(1) 高等学校施設管理事業費 85,526,567円

項 目	支出金額（円）	備 考
需用費	5,988,956	網戸取付修繕、消防設備修繕、 グラウンド照明修繕、 視聴覚ホール排煙窓修繕、 施設・設備の修繕 ほか
役務費	514,585	害虫駆除、消毒作業、 カーテンクリーニング ほか
委託料	6,620,507	校長住宅跡地測量 施設管理、保守点検、警備 ほか
使用料及び賃借料	2,482,119	電話機、特別教室棟空調機リース
工事請負費	69,920,400	旧鍊成館解体工事、 旧鍊成館解体跡地擁壁工事、 駐輪場設置工事 ほか
合 計	85,526,567	

#### 4 高等学校教育推進費

##### (1) 高等学校教育推進事業費

1,358,514円

- ・学校広報ラジオ番組「ICHIKO-WAVE」の制作及び放送
- ・学校案内の制作及び印刷 6,000部
- ・広報紙「探究だより」の制作及び印刷 5,000部 ほか

#### ◇ 代表的な施策指標の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	算出方法
在学中における市立高校生生の満足度	96.0%	97.4%	98.2%	3年生卒業時アンケート調査による

#### ◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
市立高校	1,450,621	生徒数 706人	生徒1人当たり 2,054,704円	1,939,274円	115,430円

<増減理由> 常勤講師の正規職員化による

#### 5項 幼稚園費

##### 1目 幼稚園管理費

##### 1 給与費

(1) 嘱託医 23人 3,061,350円

(2) 一般職 53人 335,342,693円

(3) パートタイム会計年度任用職員 50,612,833円

・幼稚園教諭 1人

・用務員 5人

- ・特別教育サポート員 21人

## 2 幼稚園運営管理費

### (1) 幼稚園運営管理事業費 29,530,223円

- ・公立幼稚園 8園 延べ入園児童数 4,912人
- ・幼稚園等臨時休園副食費無償世帯支援補助金 97人 291,000円
- ・卒園記念品（卒園証書ホルダー 156冊）
- ・遊具等修繕
- ・カーペットクリーニング
- ・感染症対策消耗品購入（マスク、消毒液 ほか）
- ・オンライン研修システム導入
- ・教育・保育ICTシステム導入 ほか

### (2) 幼稚園備品整備事業費 3,117,701円

- ・感染症対策備品購入（空気清浄機、温度計 ほか）
- ・ワイヤレスマイク、運動用品 ほか

### (3) 各幼稚園運営費 20,472,480円

- ・各幼稚園消耗品 2,307,458円
- ・各幼稚園光熱水費 5,791,655円
- ・各幼稚園電話料 1,441,290円
- ・緊急連絡網運用 ほか

### (4) 教職員健康対策事業費 200,810円

人間ドック受診者 10人

## 3 幼稚園施設管理費

### (1) 幼稚園施設管理事業費 4,251,076円

- ・岩松幼稚園園庭物置設置 250,800円
- ・機械警備、浄化槽維持管理 ほか

### (2) 幼稚園維持補修事業費 3,491,510円

田子浦幼稚園トイレ壁改修 792,000円

### ◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
公立幼稚園	711,205	園児数 416人	園児1人当たり 1,709,627円	1,393,611円	316,016円

(受益者負担の水準<R2.4.1現在>)

所得階層・年齢等に応じて、月額0円～21,500円※R元10月～幼児教育・保育無償化  
<増減理由> 正規職員（任期付職員）の増員による

## 2目 幼稚園教育振興費

## 1 幼稚園教育振興費

- |                                |          |
|--------------------------------|----------|
| (1) 幼稚園教育振興事業費                 | 607,780円 |
| 各種研修会、協議会等に係る負担金               |          |
| (2) 幼稚園教育研究事業費                 | 470,785円 |
| ・保育研修会                    8月5日 |          |
| ・教育講演会                    8月5日 |          |
| ・特色ある教育の推進事業 ほか                |          |
| (3) 特別支援教育事業費                  | 280,773円 |
| ことばの教室実施（大淵、岩松、原田、田子浦）         | 通級児 243人 |

## 2 私立幼稚園教育振興費

- |                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| (1) 施設型給付費            | 179,633,678円    |
| （新制度移行）私立幼稚園1園        | 延べ入所児童数 3,867人  |
| (2) 私立幼稚園施設等利用給付費     | 363,988,290円    |
| 施設等利用給付費（入園料、保育料）     |                 |
| （新制度未移行）私立幼稚園7園       | 延べ入所児童数 14,830人 |
| (3) 私立幼稚園運営支援事業費      | 10,312,610円     |
| ・実費徴収補足給付事業（副食費）      | 7,049,360円      |
| （新制度未移行）私立幼稚園7園       | 延べ対象児童数 2,501人  |
| ・幼稚園等臨時休園副食費無償世帯支援補助金 | 444人 3,108,000円 |
| ・オンライン研修システム導入        |                 |

## 3 幼稚園教育振興助成費

- |                           |            |
|---------------------------|------------|
| (1) 私立幼稚園教育振興助成費          | 5,287,500円 |
| 私立幼稚園振興補助金（新制度未移行）私立幼稚園7園 |            |
| (2) その他教育振興助成費            | 260,000円   |
| ・公立幼稚園PTA連絡協議会活動事業補助金     | 100,000円   |
| ・公立幼稚園単位PTA活動事業補助金        | 160,000円   |

## 6項 社会教育費

### 1目 社会教育総務費

#### 1 給与費

- |                    |             |
|--------------------|-------------|
| (1) 社会教育委員 14人     | 409,000円    |
| 社会教育委員会議 4回開催      |             |
| (2) 一般職 11人        | 90,785,197円 |
| (3) パートタイム会計年度任用職員 | 2,913,488円  |

#### 2 社会教育管理費

- (1) 社会教育管理事業費 1,287,356円
- ・ 県東部社会教育振興協議会負担金
  - ・ 県社会教育委員連絡協議会負担金

### 3 社会教育推進事業費

- (1) 子育て学習推進事業費 95,993円
- 子育て講演会開催（小学校7校・中学校10校）  
対象：小・中学校の新1年生の保護者

### 4 市民大学事業費

- (1) 市民大学前期ミニカレッジ事業費 168,332円  
2科目（健康講座2回、地学講座2回）開催 受講者45人
- (2) 市民大学後期講演会事業費 1,256,763円  
2回開催（ロゼシアター大ホール） 受講者498人

#### ◇ 代表的な施策指標の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	算出方法
社会教育講座参加者数（市民大学）	866人	968人	543人	市民大学への年間参加者数

<増減理由>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、回数、募集人数を減らした  
ことによる

## 2目 生涯学習費

### 1 生涯学習推進事業費

- (1) 生涯学習推進事業費 0円  
事務費の執行なし
- (2) 生涯学習振興助成費 2,680,000円  
生涯学習推進会活動事業補助金 2,680,000円

### 2 地区生涯学習事業費

- (1) 地区生涯学習活動推進事業費 8,914,734円
- ・ まちづくりセンター主催事業

事業名	講座数	回数	参加延べ人数
少年教育事業	19講座	57回	851人
家庭教育事業	7講座	30回	383人
一般教育事業	93講座	608回	6,456人
高齢者教育事業	41講座	238回	3,660人
合計	160講座	933回	11,350人

・市民プロデュース事業

事業名	講座数	回数	参加延べ人数
市民プロデュース事業	17 講座	107 回	1,149 人

◇ 代表的な施策指標の推移

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	算出方法
社会教育講座参加者数（まちづくりセンター）	12,048 人	11,350 人	2,864 人	まちづくりセンター講座への年間参加者数

＜増減理由＞新型コロナウイルス感染拡大防止のため、主催講座の中止や内容を一部変更したことによる

3目 青少年教育費

1 給与費

- (1) 青少年問題協議会委員 5人 0円  
協議会の開催なし

- (2) パートタイム会計年度任用職員 3,577,727円

2 青少年社会活動推進事業費

- (1) 青年学習支援事業費 122,760円  
高校の通信制課程で学ぶ人たちへの学習援助活動  
教育プラザ 週1回 参加者11人

3 成人式典事業費

- (1) 成人式典事業費 4,290,827円  
WEB形式成人式  
期 日 令和3年1月10日から2月10日  
視聴回数 7,227回（該当者2,622人）

4 雫石町少年交流事業費

- (1) 雫石町少年交流事業費 0円  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

5 青少年体験交流事業費

- (1) 青少年体験交流事業費 228,431円  
新候補地視察

6 青少年指導者養成事業費

- (1) 青少年リーダー育成事業費 0円  
・ジュニアリーダー交流会（中学生ジュニアリーダー養成講習会代替）  
1回 参加者 46人

- ・ジュニアリーダー卒業生を見送る会

1回 参加者 30人

## 7 青少年活動助成費

(1) 青少年団体助成費 2,634,919円

- ・子ども会活動事業補助金 1,500,150円
- ・ボーイスカウト活動事業補助金 198,769円
- ・冒険遊び場づくり事業補助金（(特非) ゆめ・まち・ねっと） 500,000円
- ・まちなか保健室事業補助金（(特非) ゆめ・まち・ねっと） 436,000円

## 8 放課後子ども教室推進事業費

(1) 放課後子ども教室推進事業費 0円

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

## 9 青少年教育センター事業費

(1) 青年教養講座事業費 983,195円

青年講座 料理、フットサル ほか 21講座 受講生 156人

### ◇ 代表的な施策指標の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	算出方法
青少年体験研修参加者の満足度	92.6%	89.5%	92.4%	キズナ無限∞の島、雫石町少年交流事業、ししどて学級の参加者のうち「大変よかった」と回答した割合

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、キズナ無限∞の島、雫石町少年交流事業を中止したことにより、ししどて学級の参加者の満足度のみ

## 4目 青少年対策費

### 1 給与費

(1) 青少年相談センター運営協議会委員 9人 132,000円

2回開催

(2) パートタイム会計年度任用職員 29,861,832円

青少年相談員 7人 学校サポート支援員 2人 青少年サポート員 2人

### 2 青少年相談センター管理費

(1) 青少年相談センター運営管理事業費 111,080円

青少年相談センター運営に係る事務費

### 3 青少年対策事業費

(1) 青少年相談事業費 1,888,765円

- ・来所相談及び利用・「ステップスクール・ふじ」

相談対象者	延べ人数	来所者	延べ人数	相談内容	延べ人数
小学生	906	家庭等	3,990	学校生活	0
中学生	3,256	学校	231	対人関係	0
高校生	57	諸機関	26	進路・適性	0
有職少年	0	その他	2	非社会的行動	4,160
無職少年	12			心身の発達	52
その他	18			反社会的行動	0
				その他	37
計	4,249	計	4,249	計	4,249

・面接相談件数及び利用人数

面接相談件数 131件

利用人数 延べ3,459人

・電話相談「ほっとテレフォン・ふじ」男女別受信状況 (単位：件)

	小学	中学	高校	他学生	有職	無職	保護者	祖父母	一般	層不明	計	不明(無言)
男	0	3	4	1	0	0	2	0	2	1	13	30
女	3	0	0	0	0	0	29	0	0	0	32	
計	3	3	4	1	0	0	31	0	2	1	45	総計 75

※総受信件数 (令和2年4月から令和3年3月まで)

受信件数 (75件) 業務日数 (243日) 1日平均 (0.31件)

・メール相談 受信件数 4件

・カウンセリング講座 7回 参加者 14人

#### 4 青少年非行防止事業費

(1) 青少年指導委員活動事業費 4,662,738円

青少年指導委員による補導

区分	出勤回数(回)	参加人数(人)	補導件数(件)	特記事項
通常補導	571	2,396	230	規模縮小、回数減
祭典補導	—	—	—	祭典が中止
通学補導	—	—	—	事業を中止
措置会議	6	179	—	回数減
計	577	2,575	230	

#### 5 子ども・若者育成支援事業費

(1) 子ども・若者育成支援事業費 11,210,552円

・子ども・若者支援協議会開催 (代表者会議、担当者会議各1回)

・若者相談窓口「ココ☆カラ」の運営

週5日 (火～土曜日) 9時～17時

(委託先 (特非) 青少年就労支援ネットワーク静岡)

新規相談件数 98件 継続相談件数 1,121件

居場所利用人数 延べ2,559人 家族会 月1回

若者サポーター養成講座 1回 合同相談会 2回

5目 少年自然の家費

1 少年自然の家管理費

(1) 少年自然の家運営管理事業費 49,512,321円

- ・指定管理（委託先（特非）ホールアース研究所）
- ・少年自然の家・団体別利用状況

小学校		中学校		高校、幼稚園等		青少年、一般等団体		合計	
団体数	延べ人数	団体数	延べ人数	団体数	延べ人数	団体数	延べ人数	団体数	延べ人数
30	2,721	4	767	32	1,389	26	1,330	92	6,207

- ・丸火青少年の家・団体別利用状況

小学校		中学校		青少年、一般等団体		合計	
団体数	延べ人数	団体数	延べ人数	団体数	延べ人数	団体数	延べ人数
25	2,285	3	445	51	1,496	79	4,226

- ・ししどて学級事業

仲間づくり、自然観察 ほか 参加者 延べ120人

- ・体験学習推進事業

まるび☆ちびっこ森の探検隊 参加者 120人

カレーづくり 参加者 79人

星座教室 参加者 48人

まるび森の音楽会 外 12事業 参加者 960人

(2) 少年自然の家施設管理事業費 7,237,560円

研修棟屋上防水 ほか

6目 文化振興費

1 給与費

(1) 教育文化スポーツ奨励賞選考委員会委員 6人 60,000円

1回開催

(2) 一般職 11人 90,731,028円

(3) パートタイム会計年度任用職員 2,792,813円

2 文化振興管理費

(1) 文化振興管理費 245,356円

文化芸術懇話会 3回

3 文化振興事業費

(1) 教育文化スポーツ奨励賞事業費 199,557円

被表彰者 1人、4団体

(2) 市展事業費 1,346,622円

・作品募集、審査、展示 ロゼシアター展示室

部門	会期	出品者数（人）	来場者数（人）
絵画・写真の部	11月11日～15日	133	877
書道・彫刻・工芸の部	11月18日～22日	116	695

・図録発行 450冊

(3) 市民芸術文化振興事業費 0円

市総合文化祭 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(4) 市民文芸事業費 757,644円

・応募者226人、入賞者36人（種目：小説・児童文学・随筆・詩・短歌・俳句・川柳）

・「ふじ市民文芸」第57号発行 600冊

(5) 各種普及啓発事業費 100,100円

少年少女合唱団指導 76回開催

(6) 芸術村施設管理費 1,064,280円

施設管理、機械警備、庭木剪定 ほか

(7) 紙のアートミュージアム事業費 10,526,151円

運営委託

企画展 4回 ワークショップ ほか 来場者 3,027人

#### 4 文化振興基金積立費

(1) 文化振興基金積立事業費 1,505,362円

基金利子

#### 5 文化振興助成費

(1) 芸術文化推進助成費 700,698円

文化連盟外1団体へ助成

(2) 地区文化祭助成費 180,000円

1地区へ助成（上限180,000円）

(3) 文化振興基金助成費 516,000円

新興美術院富士支部外7団体へ助成

(4) 文化プログラム助成費 0円

東京オリンピック・パラリンピック延期のため未実施

### 7目 文化会館費

#### 1 文化会館管理費

(1) 文化会館運営管理費 270,218,000円

・指定管理（委託先（公財）富士市文化振興財団）

・ホールの利用状況

区分	利用可能日数	利用日数	利用率		利用可能回数	利用回数	回転率		入場者数
			(B/A)	前年度			(D/C)	前年度	
施設	(A)	(B)	(B/A)	前年度	(C)	(D)	(D/C)	前年度	(人)
大ホール	236	90	38.1%	54.5%	706	227	32.2%	46.0%	21,862
中ホール	236	123	52.1%	64.1%	706	300	42.5%	55.7%	15,568
小ホール	239	93	38.9%	75.1%	710	180	25.4%	55.1%	10,001
計	711	306	43.0%	64.5%	2,122	707	33.3%	52.3%	47,431

(2) 文化会館施設管理費 242,553,528円

- ・ 会館用地及び駐車場借地料 60,921,528円
- ・ 空調設備ESCO事業 162,386,400円

2 文化会館自主事業助成費

(1) 文化会館自主事業助成費 130,486,168円

(公財) 富士市文化振興財団が行う自主事業に対する補助金

計35事業を実施

- ・ 普及事業 小学校学校コンサート ほか 4事業
- ・ 育成事業 ニュー・スタイル・コンサート ほか 10事業
- ・ 交流事業 おでかけ芸術教室 ほか 2事業
- ・ 鑑賞事業 ロゼ・クラシックカフェ・コンサート ほか 13事業
- ・ 共催事業 新春富士ニューイヤー・コンサート ほか 3事業
- ・ 広報事業 文化情報誌「ロゼ」、ロゼナビ発行 ほか 3事業

◇ 代表的な施策指標の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	算出方法
文化会館（ロゼシアター）利用者数	419,977人	344,087人	82,633人	文化会館（ロゼシアター）年間利用者数

<増減理由> 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休館や自主事業を中止したことによる

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
文化会館	894,480	利用者数 82,633人	利用者1人当たり 10,825円	2,830円	7,995円

(受益者負担の水準<R2.4.1現在>)

ホール（大・中・小<1日>） 51,970円～237,600円、会議室 2,750円～8,800円ほか

<増減理由> 利用者数の減少による（R元：344,087人→R2：82,633人）

## 8目 文化財保護費

### 1 給与費

- (1) 文化財保護審議会委員 10人 160,000円  
2回開催

### 2 文化財保護管理費

- (1) 文化財保護管理費 8,988,993円

- ・民間所有の指定文化財等に対する管理報償金 40件
- ・指定天然記念物等薬剤散布 8か所
- ・市管理指定史跡等除草 8か所
- ・文化財保存活用地域計画策定（骨子作成）  
協議会3回開催
- ・大宮・村山口登山道調査及び報告書刊行
- ・浅間古墳測量調査及び報告会（動画配信）開催
- ・文化財保存事業費補助金

対象文化財	交付先	金額	対象事業
木島のナゲダイヤモンド (市指定無形民俗)	木島区	60,000円	無形民俗文化財の伝承活動
鵜無ヶ淵神明宮の御神楽 (市指定無形民俗)	鵜無ヶ淵神明宮 御神楽保存会	51,000円	無形民俗文化財の伝承活動
間門浅間神社のシイ (市指定天然記念物)	間門浅間神社	346,000円	天然記念物保存事業

- (2) 六所家建造物保存事業費 143,566円

旧東泉院宝蔵管理、宝蔵内部公開

### 3 文化財保護事業費

- (1) 文化財保護啓発事業費 896,450円

- ・埋蔵文化財分布地図作成
- ・文化財パンフレット「国指定史跡 浅間古墳」 1,500部
- ・文化財説明板等補修 3基
- ・文化財説明板新設 1基

- (2) ふるさと芸能祭事業費 0円

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

- (3) 古谿荘保護管理事業費 182,010円

古谿荘保存事業費補助金

対象文化財	交付先	金額	対象事業
古谿荘（重文）	（一財）野間文化財団	169,000円	防災設備の保守点検

◇ 代表的な施策指標の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	算出方法
指定文化財等件数	87件	88件	89件	市内に所在する国・ 県・市指定文化財等 件数

9目 文化財発掘調査費

1 給与費

(1) パートタイム会計年度任用職員 22,868,341円

2 緊急学術発掘調査費

(1) 緊急発掘調査事業費 11,760,308円

開発等に伴う埋蔵文化財の発掘調査

確認 63件（東平遺跡外31遺跡） 本発掘 1件（三日市廃寺跡）

(2) 民間開発事業発掘調査事業費 2,478,932円

記録保存対応の本発掘調査 2件

駐車場整備に伴う東平遺跡（奈良・平安時代の溝、土坑、土師器等）

集合住宅新築に伴う東平遺跡（奈良・平安時代の溝状遺構、土器等）

3 埋蔵文化財整理費

(1) 基礎整理事業費 1,399,800円

・緊急発掘調査に伴う出土遺物・記録類の基礎整理作業

・埋蔵文化財調査室の維持管理 ほか

(2) 埋蔵文化財報告書作成事業費 2,630,330円

・「富士市内遺跡発掘調査報告書 一令和元年度一（富士市埋蔵文化財調査報告第70集）」刊行

・「宇東川遺跡F地区（富士市埋蔵文化財調査報告第71集）」刊行

10目 博物館費

博物館利用者状況

年間利用者数 46,149人 年間開館日数 255日

1日平均利用者 181人 利用者累計 1,796,923人（開館以来の累計）

1 給与費

(1) 博物館協議会委員 7人 91,000円

2回開催

(2) 一般職 6人 42,224,036円

(3) パートタイム会計年度任用職員 13,025,606円

2 博物館管理費

(1) 博物館運営管理事業費 6,676,067円

光熱水費、印刷機消耗品 ほか

(2) 博物館施設管理事業費 30,980,906円

・博物館本館消火設備修繕	5,120,500円
・屋外展示管理清掃	4,645,188円
・収蔵資料燻蒸および虫菌保守管理	3,300,000円
・博物館、歴史民俗資料館施設清掃	2,817,038円
・指定文化財「眺峰館」柱・バルコニー修繕	2,497,000円
・博物館本館及び歴史民俗資料館受付管理	1,870,000円

3 博物館事業費

(1) 企画展事業費 952,357円

展示会名	期間	来場者数 (人)
テーマ展「揺する!富士市のお天王さん」	令和2年3月20日～ 6月21日 (4/9～5/17 新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館)	5,676
テーマ展「富士山の女神 かぐや姫」	7月11日～9月6日	4,679
テーマ展「富士参詣曼荼羅の世界～松栄寺本を中心に～」	9月19日～10月18日	3,666
富士・沼津・三島三市博物館共同企画展(3市巡回展)「採る・捕る・獲る～富士・沼津・三島の狩猟・採集～」	10月31日～ 令和3年1月24日	6,397
テーマ展「新収蔵品富士山コレクション」	令和3年2月6日～ 5月30日	14,001

(2) 各種講座等教育普及事業費 1,253,869円

・各種講座及びその他事業

講座・教室	開催日	回数	人数 (人)
博物館の日(型染・はがき漉き等)	8月2日、10月4日、12月13日	3	266
博物館陶芸教室(初心者コース)	9月12日、11月14日	2	22
古代人の暮らし -古代の知恵に学ぶ-	7月23日、8月8日、11月23日	3	63
たんけん!はくぶつかん! ～博物館の裏側お見せします～	8月19日	1	75
戦時中のおもちゃとくらし	8月9日	1	7
稲葉家で学ぶ富士川の歴史と文化	11月7日	1	15
旧稲垣家住宅茅葺農家体感事業	日曜日、祝日ほか	39	2,541
かやぶき農家の癒しのおんがく会	10月18日、11月15日	2	208

・学校等への学習支援

支 援 内 容	回数	人数・点数
見学时説明対応	23	1,387人
紙すき体験	6	378人
縄文土器作り等古代体験（火おこし体験、勾玉作り）	6	439人
むかしのくらし体験（かまど体験等）	8	649人
陶芸体験	3	34人
出前講座・職業講話・講演会等	21	1,369人
資料貸出(火おこし道具、出土品)	6	96点

#### 4 博物館調査費

- (1) 資料調査研究事業費 4,519,098円
- ・借用・寄託資料保険料
  - ・富士山コレクションの受贈、整理 ほか
- (2) 資料購入事業費 67,470円
- ・『富士廻土産 附登山案内』1冊
  - ・俳句短冊（巖谷小波）5本
- (3) 資料保存整備事業費 682,902円
- ウェブシステム及び資料データベース保守 ほか
- (4) 六所家総合調査事業費 972,180円
- ・近代資料整理
  - ・一般向け概説書『富士山東泉院の歴史』印刷製本

#### ◇ 代表的な施策指標の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	算出方法
博物館施設等利用者数	88,165人	68,310人	46,149人	博物館や歴史民俗資料館等の年間利用者数

<増減理由>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休館や全国的な移動自粛により団体見学が減少したことによる

#### ◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
博物館	113,859	利用者 46,149人	利用者1人当たり 2,467円	1,695円	772円

(受益者負担の水準<R2.4.1現在>) 観覧料：無料 各種講座受講料：0円～1,000円  
<増減理由>利用者数の減少による (R元：68,310人→R2：46,149人)

## 11目 図書館費

### ・開館時間

中央図書館 火～金曜日：午前9時～午後7時

(土曜・日曜・祝日は午前9時～午後5時)

西図書館 火～金曜日：午前9時～午後7時

(土曜・日曜・祝日は午前9時～午後5時)

東図書館、富士文庫 午前9時～午後5時 (8月の平日は午前9時～午後7時)

(祝日は休館)

今泉分室、田子浦分室、大淵分室、富士川分室 午前9時～午後5時

(祝日は休館)

### ・貸出状況

#### ◆資料貸出数

	貸出数 (冊、点)					計
	中央図書館	西図書館	東図書館	富士文庫	まちづくりセンター	
図書貸出	923,478	267,718	100,762	120,690	12,021	1,424,669
A V貸出	101,520	3,166	337	1,536	—	106,559
絵画貸出	318	—	—	—	—	318
合計	1,025,316	270,884	101,099	122,226	12,021	1,531,546

※A Vは視聴も含む

※中央図書館には、移動図書館、今泉分室、田子浦分室、大淵分室、

富士川分室、でごいち文庫分を含む

#### ◆図書貸出人員

貸出人数 (人)					
中央図書館	西図書館	東図書館	富士文庫	まちづくりセンター	計
242,560	67,311	23,968	29,508	4,969	368,316

※中央図書館には、移動図書館、今泉分室、田子浦分室、大淵分室、富士川分室、

でごいち文庫分を含む

## 1 給与費

(1) 図書館協議会委員 7人 90,000円

2回開催

(2) 子ども読書活動推進協議会委員 8人 83,000円

2回開催

(3) 一般職 23人 174,481,572円

(4) パートタイム会計年度任用職員 151,400,661円

・中央図書館 30人 庶務、図書貸出、古文書整理、分館管理

- ・今泉分室 4人 室長、図書貸出
  - ・田子浦分室 4人 室長、図書貸出
  - ・大淵分室 4人 室長、図書貸出
  - ・富士川分室 4人 室長、図書貸出
  - ・西図書館 9人 図書貸出
  - ・東図書館 6人 図書貸出
  - ・富士文庫 5人 図書貸出
  - ・でごいち文庫 4人 図書貸出
- 計70人

## 2 図書館政策推進事業費

### (1) 子ども読書活動推進事業費 4,961,786円

- ・ブックスタートふじ 配布 1,492人
- ・セカンドブックふじ 配布 1,491人

## 3 図書館利用促進事業費

### (1) 図書館講座事業費 59,455円

講座名	回数	延べ人数
児童文学講演会	1	15
古文書入門講座	3	49
富士文庫特別コレクションを知る講座	5	62

### (2) 図書館関連団体支援事業費 36,000円

読み聞かせボランティア養成講座 3回 受講者 41人

## 4 中央図書館管理費

### (1) 中央図書館運営管理事業費 27,930,458円

項目	支出金額(円)	備考
空調用燃料費及び光熱水費	13,714,823	
保安警備	10,588,976	
その他	3,626,659	駐輪場自転車整理 ほか

### (2) 中央図書館施設管理事業費 332,394,322円

項目	支出金額(円)	備考
空調設備改修に伴う屋上修繕	1,298,000	本館防水塗装補修
受変電設備修繕	10,780,000	本館
空調設備大規模改修工事	286,000,000	本館
消火配管改修工事	1,188,000	本館空調大規模改修に伴う
熱源機切替工事	1,155,000	本館空調大規模改修に伴う
給水管改修工事	1,133,000	本館空調大規模改修に伴う
空調制御機器改修工事	1,276,000	本館空調大規模改修に伴う
清掃管理	10,793,156	本館・分館
空調設備保守点検	3,011,800	本館・分館
分室清掃	2,366,848	

項 目	支出金額（円）	備 考
消防用設備保守点検	1,807,300	本館・分館
エレベータ保守点検	1,504,800	本館・分館
防犯カメラ使用料	1,092,528	本館・分館
その他	8,987,890	設備保守点検及び維持 ほか

(3) 中央図書館貸出管理事業費 29,158,548円

項 目	支出金額（円）	備 考
図書関連消耗品	1,499,938	
資料管理システム使用料	16,393,752	全館・全分室
資料管理システム保守点検	4,488,000	全館・全分室
図書運搬業務	3,828,000	
書籍消毒器	711,260	本館
その他	2,237,598	パンフレット作成 ほか

(4) 電子情報コーナー事業費 514,536円

- ・ビジネス支援用データベース運用
- ・データベース利用パソコン 1台

5 西図書館管理費

(1) 西図書館運営管理事業費 2,258,639円

光熱水費、電話料、コピー代 ほか

(2) 西図書館施設管理事業費 66,000円

維持修繕

(3) 西図書館貸出管理事業費 347,005円

各種消耗品

6 東図書館管理費

(1) 東図書館運営管理事業費 143,166円

電話料、コピー代 ほか

(2) 東図書館施設管理事業費 873,972円

清掃、自動ドア保守点検、維持修繕 ほか

(3) 東図書館貸出管理事業費 148,751円

各種消耗品、図書館相互貸借運送料

7 富士文庫管理費

(1) 富士文庫運営管理事業費 175,760円

電話料、コピー代 ほか

(2) 富士文庫施設管理事業費 374,299円

清掃、維持修繕 ほか

(3) 富士文庫貸出管理事業費 173,941円

各種消耗品、図書館相互貸借運送料

## 8 図書館分室管理費

- |                  |          |
|------------------|----------|
| (1) 今泉分室運営管理事業費  | 287,815円 |
| 電話料、消耗品 ほか       |          |
| (2) 田子浦分室運営管理事業費 | 271,069円 |
| 電話料、消耗品 ほか       |          |
| (3) 大淵分室運営管理事業費  | 254,826円 |
| 電話料、消耗品 ほか       |          |
| (4) 富士川分室運営管理事業費 | 206,271円 |
| 電話料、消耗品 ほか       |          |

## 9 館外図書サービス事業費

- |                 |         |
|-----------------|---------|
| (1) 館外図書運営管理事業費 | 85,449円 |
| 電話料、消耗品 ほか      |         |

## 10 資料購入事業費

- |  |             |
|--|-------------|
| (1) 中央図書館資料購入事業費                         | 42,833,803円 |
| ・図書 15,333冊（うち ビジネスコーナー 538冊）、A V 793点購入 |             |
| ・新聞 18紙、雑誌 184誌、絵画 2点購入                  |             |
| ・ナクソスミュージックライブラリー パスワード発行 155件           |             |
| (2) 西図書館資料購入事業費                          | 8,160,325円  |
| ・図書 4,073冊購入                             |             |
| ・新聞 9紙、雑誌 58誌購入                          |             |
| (3) 東図書館資料購入事業費                          | 4,424,569円  |
| ・図書 2,267冊購入                             |             |
| ・新聞 7紙、雑誌 64誌購入                          |             |
| (4) 富士文庫資料購入事業費                          | 5,360,783円  |
| ・図書 2,492冊購入                             |             |
| ・新聞 8紙、雑誌 61誌購入                          |             |
| ・貴重本裏打ち補修 3冊(295枚)                       |             |
| (5) 今泉分室資料購入事業費                          | 3,316,838円  |
| ・図書 1,810冊購入                             |             |
| ・新聞 5紙、雑誌 37誌購入                          |             |
| (6) 田子浦分室資料購入事業費                         | 3,585,276円  |
| ・図書 2,019冊購入                             |             |
| ・新聞 6紙、雑誌 37誌購入                          |             |
| (7) 大淵分室資料購入事業費                          | 3,458,395円  |
| ・図書 1,832冊購入                             |             |
| ・新聞 5紙、雑誌 35誌購入                          |             |

(8) 富士川分室資料購入事業費 3,263,853円

- ・ 図書 1,663冊購入
- ・ 新聞 8紙、雑誌 33誌購入

(9) 館外資料購入事業費 3,033,522円

- ・ 図書 1,527冊購入
- ・ 雑誌 11誌購入

○所蔵状況

◆所蔵冊数 (単位：冊)

分類	中央図書館	西図書館	東図書館	富士文庫	計
0：総記	30,474	3,119	1,871	4,540	40,004
1：宗教哲学	20,021	2,373	1,367	4,145	27,906
2：歴史地理	59,633	7,957	4,384	10,574	82,548
3：社会科学	81,438	11,575	5,538	10,931	109,482
4：自然科学	53,229	8,195	5,253	6,786	73,463
5：工業	59,856	9,413	5,858	7,805	82,932
6：産業	23,389	3,685	1,795	2,852	31,721
7：芸術	163,692	27,189	18,817	25,044	234,742
8：語学	13,453	1,855	1,010	1,736	18,054
9：文学	282,430	49,898	25,348	42,326	400,002
計	787,615	125,259	71,241	116,739	1,100,854

◆所蔵新聞・雑誌 (単位：紙、誌)

区分	中央図書館	西図書館	東図書館	富士文庫	種別数
新聞	23	9	7	8	24
雑誌	246	64	66	65	308

◆A V所蔵点数 (単位：点)

C D	カセットテープ	ビデオ	D V D	計
31,111	523	150	4,712	36,496

※中央図書館のみ

◆複製画 (単位：人、点)

画家数	137
点数	342

※中央図書館のみ

◆不明資料 (単位：冊、点)

	中央図書館	西図書館	東図書館	富士文庫	計
図書	1,483 (645)	154 (64)	23 (10)	39 (15)	1,699 (734)
雑誌	36 (8)	32 (6)	3 (1)	1 (1)	72 (16)
絵画	0 (0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)
A V	17 (9)	- (-)	- (-)	- (-)	17 (9)
付録	0 (0)	4 (3)	0 (0)	0 (0)	4 (3)
計	1,536 (662)	190 (73)	26 (11)	40 (16)	1,792 (762)

※上段は3か年（H30～R2）の合計数。下段（）は令和2年度中に不明となった資料数  
 ※中央図書館には、移動図書館、今泉分室、田子浦分室、大淵分室、富士川分室、  
 でごいち文庫分を含む

◇ 代表的な施策指標の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	算出方法
人口千人当たりの 図書貸出数	7,407冊	7,236冊	6,086冊	年間図書貸出冊数÷ 住民基本台帳人口× 1,000人

<増減理由>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館により貸出冊数が減少したことによる

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
図書館	777,861	総人口 251,616人	市民1人当たり 3,091円	2,923円	168円

<増減理由>嘱託館長の正規職員化による

7項 体育保健費

1目 体育振興費

1 給与費

- |                                    |             |
|------------------------------------|-------------|
| (1) スポーツ推進委員 84人                   | 3,816,000円  |
| (2) スポーツ推進審議会委員 9人<br>3回開催         | 200,000円    |
| (3) 一般職 10人                        | 80,458,285円 |
| (4) パートタイム会計年度任用職員<br>スポーツ振興指導員 1人 | 10,029,906円 |

2 体育振興管理費

- |                                      |            |
|--------------------------------------|------------|
| (1) 体育振興管理事業費<br>スポーツ推進計画策定（骨子・素案作成） | 3,160,920円 |
|--------------------------------------|------------|

3 体育振興事業費

- |  |                        |
|--|------------------------|
| (1) 各種競技会事業費<br>ふじかわキウイマラソン大会開催補助金<br>(ふじかわキウイマラソン実行委員会) (中止のため次回開催に向けた準備等)    | 1,188,463円<br>757,447円 |
| (2) 富士山女子駅伝事業費<br>・チームQランニングクリニック 10月 3日 参加者 46人<br>・富士山女子駅伝 12月30日 選手・監督 336人 | 6,352,968円             |
| (3) 指導者養成事業費   | 186,780円               |

・ニューススポーツ教室（アルティメット）	8月28日～9月18日	参加者	30人
・ニューススポーツ講習会（ボッチャ）	2月19日～2月26日	参加者	18人
<b>(4) 普及啓発事業費</b>			<b>2,472,540円</b>
・障害者スポーツ事業	5月16日～3月25日	参加者	366人
・親子運動あそび教室	9月16日～9月25日	参加者	246人
・親子スポーツ教室	9月25日～10月16日	参加者	20組
・Let's美ボディ教室	10月6日～2月18日	参加者	62人
・さわやか健康体操教室	10月8日～12月7日	参加者	211人
・市民エンジョイスportsデー	10月10日	参加者	429人
・地区委託スポーツ教室	随時	参加者	878人
・スポーツ協会委託スポーツ教室（14教室）	随時	参加者	6,221人
<b>(5) 学校開放事業費</b>			<b>1,452,400円</b>
小・中・高等学校体育施設開放	44校	利用者	409,808人
<b>(6) 東京オリンピック・パラリンピック関連事業費</b>			<b>22,250,900円</b>
・静岡招待スプリント選手権水泳競技大会	10月11日	参加者	937人
・東京オリンピック・パラリンピック富士市推進委員会事業費補助金 （東京オリンピック・パラリンピック富士市推進委員会）			21,065,000円 （次年度の事前合宿受入れに向けた新型コロナウイルス感染対策等）
<b>(7) スポーツ交流関連事業費</b>			<b>15,329,363円</b>
・自転車活用推進計画策定（骨子・素案作成）			
・サイクルステーション基本・実施設計			
<b>4 体育振興助成費</b>			
<b>(1) スポーツ奨励費</b>			<b>878,000円</b>
全国大会等への出場	114件		
<b>(2) 地区体育祭助成費</b>			<b>645,470円</b>
3地区へ助成（上限230,000円）			
<b>(3) 各種体育団体助成費</b>			<b>6,598,947円</b>
・スポーツ協会事業補助金		4,731,401円	
・市町対抗駅伝競走大会参加補助金 （市実行委員会）		1,100,000円	
・アルティメット大会支援事業補助金 （市ホテル旅館業組合）		500,000円	
・スポーツ少年団事業補助金		257,546円	

- ・元気！挑戦！いきいき障害者スポーツ事業補助金 10,000円  
(市レクリエーション協会)

◇ 代表的な施策指標の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	算出方法
スポーツ行事参加者数	5,086人	869人	429人	市主催スポーツ行事の年間参加者数

<増減理由> 市民エンジョイスportsデーの各種スポーツ体験教室等が台風接近のため中止になったことによる

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	算出方法
スポーツリーダーバンク登録指導者数	100人	78人	80人	生涯スポーツや学校部活動の指導・助言等ができる登録者数

## 2目 体育施設費

### 1 給与費

- (1) 総合体育館プロポーザル審査委員会委員 5人 74,000円  
1回開催

### 2 体育施設管理費

利用者数

施設	人数	施設	人数	施設	人数
富士体育館	62,899	総合運動公園相撲場	39	東部スポーツ広場	6,044
体育館附属柔剣道場	10,574	総合運動公園運動広場	8,470	富士川体育館	48,572
体育館附属卓球場	6,092	総合運動公園管理棟	8,119	富士川河川敷憩いの広場	56,890
総合運動公園野球場	8,309	富士川緑地	105,263	計	449,543
総合運動公園陸上競技場	45,977	東球場	13,513		
総合運動公園庭球場	51,245	厚原スポーツ公園	11,830		
総合運動公園弓道場	5,707	砂山公園プール	中止		

- (1) 体育施設管理事業費 797,798円  
東部スポーツ広場駐車場借上げ
- (2) 体育施設備品整備事業費 21,218,628円  
・富士川体育館バスケットゴール更新 16,038,000円  
・富士体育館トレーニング機器借上げ 2,607,552円 ほか
- (3) 体育施設緊急補修事業費 105,953,780円

- ・総合運動公園野球場トイレ給排水衛生設備修繕 14,641,000円
- ・総合運動公園庭球場Bコート全面芝張替工事 34,089,000円 ほか

### 3 体育施設運営管理費

- (1) 体育施設運営管理事業費 289,791,000円  
 スポーツ施設18施設指定管理（委託先（公財）富士市振興公社）

### 4 体育施設整備費

- (1) 砂山公園プール改修事業費 7,570,640円  
 砂山公園プール流水プール起流ポンプ修繕 2,860,000円 ほか
- (2) 総合体育館建設事業費 25,490,950円  
 建設用地測量及び分筆・境界確定 16,528,600円 ほか

### 5 総合体育館建設基金積立費

- (1) 総合体育館建設基金積立事業費 174,284円  
 基金利子

#### ◇ 代表的な施策指標の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	算出方法
公共スポーツ施設利用者数	1,045,666人	964,571人	449,543人	市内18か所の公共スポーツ施設年間延べ利用者数

＜増減理由＞新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設の休館及び利用人数の制限等を行ったことによる

## 3目 保健費

### 1 給与費

- (1) 学校医 142人 42,821,400円
- (2) 学校薬剤師 41人 5,324,000円
- (3) 学校結核対策委員会委員 3人 120,000円  
 2回開催

### 2 学校保健費

- (1) 学校保健管理事業費 6,820,553円  
 ・学校検診器材借上げ 2,506,036円  
 ・新型コロナ感染症対策物品購入 1,788,897円 ほか
- (2) 児童生徒健康対策事業費 23,045,540円

検査項目	対象学年	人数(人)
尿	小中高校生全員	20,159人
心電図	小1・小4・中1	6,444人
小児生活習慣病予防検診	中1	2,179人
X線直接撮影	小中学生	60人

- (3) 教職員健康対策事業費 15,087,985円  
 受診者 1,224人 (受診率100.0%)
- (4) 教職員安全衛生管理事業費 117,942円  
 教職員ストレスチェック 1,188人
- (5) みどりの学校・健康教室事業費 5,508,910円  
 ・みどりの学校 (小学校5年生) 27校  
 ・健康教室 (中学校1年生) 3校
- (6) 学校災害共済事業費 25,644,160円

- ・日本スポーツ振興センター災害共済掛金

区 分	人数 (人)	負担割合	
		市	保護者
小 学 校	13,037人	0.50	0.50
中 学 校	6,545人	0.50	0.50
市 立 高 校	706人	0.18	0.82

- ・災害共済掛金 20,288人 19,751,420円  
 ・災害共済給付 1,240件 5,725,520円  
 ・預かり教室損害保険料 167,220円

#### 4目 学校給食費

##### 1 給与費

- (1) 学校給食運営審議会委員 7人 104,000円  
 2回開催
- (2) 一般職 87人 573,359,546円
- (3) パートタイム会計年度任用職員 364,732,574円  
 ・小学校 調理員 55人、パート調理員 35人  
 ・中学校 調理員 30人、パート調理員 16人  
 ・富士川学校給食センター 調理員 9人、施設管理員ほか 3人

##### 2 学校給食費

- (1) 学校給食運営事業費 78,492,422円

項 目	支出金額 (円)	備 考
消耗品費	12,367,436	消毒用石鹼 ほか
燃 料 費	24,190,650	L P ガス
修 繕 料	10,479,770	給食大型備品修繕料
補 助 金	20,475,469	内訳参照
そ の 他	10,979,097	保菌検査料 ほか

補助金の内訳

学校臨時休業給食事業者支援補助金	6事業者	11,147,237円
学校給食事業者衛生管理改善事業補助金	10事業者	5,246,000円
学校給食会計支援補助金		4,082,232円

(2) 学校給食備品整備事業費 43,775,170円

・食器洗浄機	1台 (今泉小)	7,040,000円
・真空冷却機	2台 (大淵一小・富士南小)	6,919,000円
・スチームオーブン	2台 (吉原一中・大淵一小)	5,918,000円
・ガス回転釜	4台 (田子浦中)	4,642,000円
・各小中学校食器類	ほか	19,256,170円

(3) 学校給食支援事業費 68,071,938円

夏季学校給食費支援補助金	11日分
小学校	42,662,356円
中学校	25,409,582円

3 学校給食センター費

(1) 学校給食センター運営管理事業費 10,390,252円

項目	支出金額 (円)	備考
消耗品費	1,214,334	消毒用石鹼 ほか
燃料費	3,952,729	重油 ほか
光熱水費	4,948,934	電気代 ほか
その他	274,255	コピー代 ほか

(2) 学校給食センター施設管理事業費 10,510,205円

・排水処理施設維持管理	1,579,050円
・蒸気ボイラ等保守点検	ほか 8,931,155円

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
学校給食 (自校式)	2,747,026 (2,713,495)	総食数 3,144,861食	1食当たり 873円 (863円)	874円 (863円)	△1円 (0円)
学校給食 (センター式)	176,447 (168,962)	総食数 180,576食	1食当たり 977円 (936円)	1,026円 (984円)	△49円 (△48円)

※ 施設の建設年次による建設費の相違により、自校式、センター式で減価償却費に差が生じているため、参考として( )内に減価償却費、公債費を除いた額を示した。

(受益者負担の水準<R2.4.1現在>)

<自校式>

年間180回：小学校 299円/食 (4,900円/月×11月)、中学校 354円/食 (5,800円/月×11月)

<センター式>

年間180回：小学校 287円/食 (4,700円/月×11月)、中学校 340円/食 (5,560円/月×11月)

## 11. 災害復旧費



11款	災害復旧費		
1項	農林水産業施設災害復旧費		
1目	農業施設災害復旧費		
1	農業施設災害復旧事業費		
(1)	単独災害復旧事業費		9,189,400円
	清水町地先農道法面復旧	外8件	
2目	林業施設災害復旧費		
1	林業施設災害復旧事業費		
(1)	単独災害復旧事業費		20,667,900円
	・石井線支障木伐採	外1件	
	・双ッ山線舗装復旧	外11件	
(2)	補助災害復旧事業費		2,180,000円
	桑崎線路面復旧		
2項	土木施設災害復旧費		
1目	道路橋梁災害復旧費		
1	道路橋梁災害復旧事業費		
(1)	単独災害復旧事業費		4,560,600円
	平清水池野線路肩復旧	外4件	
(2)	補助災害復旧事業費		13,381,500円
	根方水ノ口線法面復旧		
2目	河川災害復旧費		
1	河川災害復旧事業費		
(1)	単独災害復旧事業費		7,968,400円
	松本中島共同堀護岸復旧	外8件	



## 12. 公 債 費



12款	公債費	
1項	公債費	
1目	元金	
1	元金	
(1)	償還元金	5,925,573,972円
	市債償還元金	
2目	利子	
1	利子	
(1)	償還利子	332,994,213円
	市債の償還利子と基金の繰替運用に伴う一時繰替利子	
	市債償還利子	332,539,136円
	基金一時繰替運用利子	455,077円
3目	公債諸費	
1	公債関係事務費	
(1)	公債関係事務費	92,180円
	市債管理に係る経費	



## 13. 諸支出金



13款 諸支出金

1項 普通財産取得費

1目 土地取得費

1 土地取得費

(1) 土地取得事業費

267,000円

国有地（旧吉原林間学園敷地隣接） A = 50.89m<sup>2</sup>

